

東京工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	Comprehensive English ( I )
科目基礎情報					
科目番号	1229	科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	物質工学科	対象学年	5		
開設期	前期	週時間数	2		
教科書/教材	『Speaking of Critical Thinkning』				
担当教員	横溝 仁				
目的・到達目標					
東京高専に入学して丸4年、皆さんはこれまでに「Grammar and Writing」、「Listening」、「Oral Communication」、「Reading」、「Science English」、「TOEIC English」など、様々な英語の授業を履修してきました。本科で開講される最後の英語の授業「Comprehensive English」では、担当教員の専門知識を生かし、「英語の学習成果の確認（既習事項の復習）」と「卒業後を見据えた英語力の強化」を図ります。この授業の最終目標は、社会人、専攻科生、大学生として恥ずかしくない程度の「英語の技術と教養」を修得し、国際的に活躍する技術者にふさわしいコミュニケーション力を身につけることです。					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	課題英文の内容を8割以上正確に理解できる。	課題英文の内容を7割以上正確に理解できる。	課題英文の内容を6割以上正確に理解できる。	課題英文の内容を6割以上、正確に理解することができない。	
評価項目2	小テスト（語彙問題等）で毎回8割以上を正答できる。	小テスト（語彙問題等）で毎回7割以上を正答できる。	小テスト（語彙問題等）で毎回6割以上を正答できる。	小テスト（語彙問題等）で毎回6割以上を正答できない。	
評価項目3	Web課題（リスニング問題等）で毎回8割以上を正答できる。	Web課題（リスニング問題等）で毎回7割以上を正答できる。	Web課題（リスニング問題等）で毎回6割以上を正答できる。	Web課題（リスニング問題等）で毎回6割以上を正答するkとができない。	
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	1. テキストの読解と議論（グループワーク）を通じてコミュニケーションの基盤となる「論理的思考力」、「批判的思考力」、「発想力」を鍛える。 2. 英語学習における「セルフ・コーチング力」を身につける。				
授業の進め方と授業内容・方法	1. 単語テスト、理解度確認テスト (10分) 2. スモール・トーク (10分) 3. テキストの読解と議論（グループワーク） (50分) 4. リアクションペーパーの提出 ※自宅学習：リスニング力の強化（WEB課題を予定）				
注意点	・小テスト（語彙テストetc.）、予習確認、WEB課題などを通じて、受講者の学習状況を随時チェックし、問題があれば適宜指導します。受講者の皆さんには、英語学習を習慣化することによって、英語学習の「セルフ・コーチング」を身につけてもらいたいと思います。筋トレ同様、英語学習においても「継続は力なり」です。 ・受講者の習熟度に鑑みて、適宜授業進度、授業内容を変更する場合があります。 ・受講者数により、授業内容・形式を変更する場合があります。				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
	週	授業内容・方法		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	Introduction to Comprehensive English I_ Unit 1: Critical Thinking_1		「批判的思考」及び英語学習における「セルフ・コーチング」の重要性を理解する。
	2週	小テスト#1 Unit 1: Critical Thinking_2		課題英文の内容を正確に読み取ることができ、その内容に対して自分の意見を英語で簡潔にアウトプットできる。英語学習の「セルフ・コーチング」を実践できる。	
	3週	小テスト#2 Unit 2: Logic and Organizing		課題英文の内容を正確に読み取ることができ、その内容に対して自分の意見を英語で簡潔にアウトプットできる。英語学習の「セルフ・コーチング」を実践できる。	
	4週	小テスト#3 Unit 3: Strategies		課題英文の内容を正確に読み取ることができ、その内容に対して自分の意見を英語で簡潔にアウトプットできる。英語学習の「セルフ・コーチング」を実践できる。	
	5週	小テスト#4 Unit 4: Culture		課題英文の内容を正確に読み取ることができ、その内容に対して自分の意見を英語で簡潔にアウトプットできる。英語学習の「セルフ・コーチング」を実践できる。	
	6週	小テスト#5 Unit 5: Communication		課題英文の内容を正確に読み取ることができ、その内容に対して自分の意見を英語で簡潔にアウトプットできる。英語学習の「セルフ・コーチング」を実践できる。	
	7週	小テスト#6 Unit 6: Perception		課題英文の内容を正確に読み取ることができ、その内容に対して自分の意見を英語で簡潔にアウトプットできる。英語学習の「セルフ・コーチング」を実践できる。	
	8週	中間試験			
	2ndQ	9週	小テスト#7 Unit 7: Values		課題英文の内容を正確に読み取ることができ、その内容に対して自分の意見を英語で簡潔にアウトプットできる。英語学習の「セルフ・コーチング」を十分に実践できている。

	10週	小テスト#8 Unit 8: Creative Thinking	課題英文の内容を正確に読み取ることができ、その内容に対して自分の意見を英語で簡潔にアウトプットできる。英語学習の「セルフ・コーチング」を十分に実践できている。
	11週	小テスト#9 Unit 9: Business	課題英文の内容を正確に読み取ることができ、その内容に対して自分の意見を英語で簡潔にアウトプットできる。英語学習の「セルフ・コーチング」を十分に実践できている。
	12週	小テスト#10 Unit 10: Personal Issues	課題英文の内容を正確に読み取ることができ、その内容に対して自分の意見を英語で簡潔にアウトプットできる。英語学習の「セルフ・コーチング」が習慣化されている。
	13週	小テスト#11 Unit 11: Giving Opinions	課題英文の内容を正確に読み取ることができ、その内容に対して自分の意見を英語で簡潔にアウトプットできる。英語学習の「セルフ・コーチング」が習慣化されている。
	14週	小テスト#12 Unit 12: Self-Awareness	課題英文の内容を正確に読み取ることができ、その内容に対して自分の意見を英語で簡潔にアウトプットできる。英語学習の「セルフ・コーチング」が習慣化されている。
	15週	まとめ	英語学習の「セルフ・コーチング」が習慣化されている。また、その成果をレポートという形でアウトプットすることができる。
	16週	期末試験	

#### 評価割合

	試験	小テスト	Web課題	その他	合計
総合評価割合	60	20	10	10	100
基礎的能力	60	20	10	10	100
専門的能力	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0